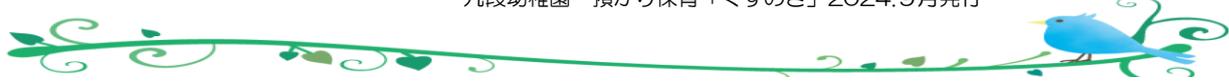




くすのき便り 5号

九段幼稚園 預かり保育「くすのき」2024.9月発行



元気な子どもたちの笑顔と共に、2学期が始まりました。くすのき便りでは、預かり保育『くすのき』で過ごしている子どもたちの様子をお知らせしていきます。学級での保育終了後、くすのき保育室にやってきた子どもたちは、それぞれに気に入った遊びや、やりたいことを見つけて遊び始めます。友達同士でごっこ遊びをしたり、お絵描きや製作に集中したり、様々な姿が見られます。

さくら組さん、ゆり組さん、ちゅうりっぷ組さんが一緒に過ごしていく中で、お互いの遊びを見て、感じて、自然な形で関わり合い、異年齢交流が行われています。

♪『くすのき』での流れを紹介します♪

教育課程終了後・・・

13:30 ちゅうりっぷ組『くすのき』へ

13:40 ゆり組『くすのき』へ

13:50 さくら組『くすのき』へ

～室内やおひさまテラス、絵本コーナーで好きな遊び～

(お絵描き、塗り絵、製作、粘土、ブロック、ままごと、パズル、絵本、自然物遊びなど)

15:00 おやつ、お腹休め

戸外遊び、散歩、室内遊び

*順次、降園します



おひさまテラスからピロティに降りる階段を活用しています。



《夏季休業中のくすのき》

午前中は水遊びや、みんなの部屋で体を動かした遊びをして、元気に伸び伸びと過ごしました。

『おはなしごろごろタイム』は、お弁当の後の時間にマットの上で横になり、童話などを聴きながら、ゆったりとした気持ちで体休めをしました。

午後から夕方は、絵本シネマを観たり、自分のやりたい遊びをしたりして、のんびりと過ごしました。



㊦だんの くすのき ㊦まいる にこにこ ㊦んびりのびのび ㊦もちよく

『くすのき』では、のんびり、ゆったりとした雰囲気の中、一人一人の子どもたちが安心感をもって、自分のペースで自分の好きな遊びができる場となるように、また、自然に異年齢児と一緒に遊べる場となるように、願いを込めて保育を行っています。